

# 平成24年度

## 社会資本総合整備事業関係補正予算 配分概要

### 目 次

I. 平成24年度社会資本総合整備事業関係補正予算配分方針	1
II. 平成24年度補正予算配分総括表	2
III. 都道府県別配分額	3
IV. 配分箇所の具体事例	4

平成25年2月

# 社会資本総合整備事業関係の予算配分概要

## I. 平成24年度社会資本総合整備事業関係補正予算配分方針

### (1) 社会資本総合整備事業の概要

- 社会資本整備総合交付金は、国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に原則一括し、地方公共団体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金として平成22年度に創設。
- 活力創出、水の安全・安心、市街地整備、地域住宅支援といった政策目的を実現するため、地方公共団体が作成した社会資本総合整備計画に基づき、目標実現のための基幹的な社会資本整備事業のほか、関連する社会資本整備等を総合的・一体的に支援。
- 補正予算において、防災・暮らしの安心に資する交付金を一括化して、地方にとって使い勝手の良い防災・安全交付金を創設。

### (2) 配分方針

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」(平成25年1月11日閣議決定)に基づき、「復興・防災対策」、「成長による富の創出」及び「暮らしの安心・地域活性化」の3分野に重点化した所要の経費を計上。

#### ○ 防災・安全交付金

大規模地震や頻発する風水害・土砂災害に対する事前防災・減災対策、老朽化した社会資本等の総点検の実施、長寿命化等戦略的維持管理・改修の実施、公共施設の耐震化等の安全性強化、密集市街地等の防災性の向上、住宅・建築物の耐震化、防災公園の整備、通学路対策・無電柱化等地方公共団体が実施する国民の命と暮らしを守るインフラ再構築、生活空間の安全確保・質の向上に資する事業に対して、重点的に配分。

#### ○ 社会資本整備総合交付金

インフラ整備やまちづくりを通じた民間投資の喚起による地域活性化を図る観点から、交付金を計上し、ICアクセス道路等基幹的交通インフラの整備、地方都市の中心拠点・生活拠点の形成、交通結節点機能の強化、連続立体交差、都市のみどりやオープンスペースの確保による地域の魅力アップ等を図る民間投資喚起・地域活性化につながる事業に対して、重点的に配分。

Ⅱ. 平成24年度補正予算配分総括表

[事業費]

(単位：億円)

区 分	「復興・防災対策」	「成長による富の創出」	合 計
社会資本総合整備事業	11,457	4,860	16,317
防災・安全交付金	11,457		11,457
社会資本整備総合交付金		4,860	4,860

注1) 事業費は配分する国費をもとに推計したものである。

注2) 社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金の一部は「暮らしの安心・地域活性化」に該当する事業にも充てられるが、整理上は「成長による富の創出」及び「復興・防災対策」に計上している。

注3) 国費ベースで、「復興・防災対策」5,498億円、「成長による富の創出」2,465億円、合計7,963億円

### Ⅲ. 都道府県別配分額

〔事業費〕

(単位：百万円)

区 分	防災・安全交付金	社会資本整備総合交付金	社会資本総合整備事業計
	「復興・防災対策」	「成長による富の創出」	
北海道	70,177	16,241	86,417
青 森	14,912	3,465	18,377
岩 手	19,766	3,545	23,311
宮 城	23,312	9,041	32,353
秋 田	17,669	4,509	22,178
山 形	18,223	6,775	24,998
福 島	15,447	11,032	26,478
茨 城	26,926	16,301	43,227
栃 木	18,817	4,863	23,680
群 馬	16,745	20,610	37,355
埼 玉	22,641	16,258	38,899
千 葉	26,040	15,681	41,721
東 京	70,595	24,991	95,586
神奈川	22,816	15,302	38,118
山 梨	14,364	9,043	23,407
長 野	16,675	6,405	23,080
新 潟	61,009	20,591	81,601
富 山	20,689	14,245	34,934
石 川	32,984	9,297	42,280
岐 阜	24,870	5,948	30,818
静 岡	25,880	12,079	37,959
愛 知	17,246	25,581	42,827
三 重	10,349	1,835	12,184
福 井	20,401	7,754	28,155
滋 賀	11,152	7,690	18,842
京 都	22,330	11,015	33,345
大 阪	73,630	40,060	113,690
兵 庫	54,215	27,762	81,977
奈 良	15,142	8,381	23,523
和歌山	14,235	9,226	23,461
鳥 取	15,413	1,611	17,025
島 根	17,167	2,182	19,349
岡 山	8,132	4,112	12,244
広 島	19,668	11,625	31,292
山 口	19,291	4,603	23,894
徳 島	13,120	3,795	16,914
香 川	8,709	526	9,235
愛 媛	20,011	1,909	21,920
高 知	33,160	1,217	34,377
福 岡	48,380	25,833	74,213
佐 賀	9,853	2,183	12,036
長 崎	16,783	9,233	26,017
熊 本	34,122	16,697	50,819
大 分	14,857	2,685	17,542
宮 崎	23,654	5,716	29,370
鹿児島	22,827	6,334	29,161
沖 縄	1,308	220	1,528
合 計	1,145,708	486,008	1,631,717

注1) 事業費は配分する国費をもとに推計したものである。

注2) 計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。

IV. 配分箇所の具体事例

都道府県名	計画名	配分額	事業概要
防災・安全交付金  茨城県  和歌山県  福岡県  徳島県  岐阜県		百万円	
	計画的な予防保全型修繕による安全・安心なみちづくり（防災・安全）	1,748	茨城県内における橋梁等の道路施設について、点検により経年劣化や損傷を適確に把握し、より効果的な修繕を迅速に行うことにより、橋梁等の長寿命化を図るとともに、道路利用者の安全な通行を確保する。
	快適で安全な港湾環境の整備（防災・安全）	211	東南海・南海地震の津波や異常気象時の高潮に備えた防波堤整備により、背後圏の地域住民の暮らしを守るとともに、船舶の避難場所を確保する。
	福岡県における県域一体となった災害に強い安全安心な県土づくりの推進	4,106	集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、県域が一体となって河川・砂防・海岸事業を実施することにより、災害に強い福岡県を作るとともに、安全安心な県民生活の確保を図る。
	県土の水害に備えた基盤整備の推進	4,082	ゲリラ豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、流域が一体となって総合的な治水対策を実施するとともに、高潮による侵食・浸水対策として海岸保全施設を整備することにより、水害に強い県土づくりを進め、安全安心な県民生活の確保を図る。
「新五流域総合治水対策プラン」に基づいた総合的な治水対策の推進	3,895	平成14、16、19、20、22年と2～3年おきに床上浸水など県民生活に直接被害が及ぶ甚大な被害が頻発しており、地域の治水安全度の向上と早めの避難による人的被害を軽減するため、岐阜県内の主要な5つの流域について中長期的なビジョンを示した「新五流域総合治水対策プラン」に基づき、ハード対策（河川改修事業）と、ソフト対策（情報伝達・避難等）を効果的に組み合わせた総合的な治水対策を進め、県民の安全・安心を守る。	

(注)事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

都道府県名	計画名	配分額	事業概要
和歌山県	災害予防・減災のための着実な基盤づくりの推進による安全・安心社会と、良好な水辺環境の再生による快適な暮らしの実現	百万円 4,504	近年のゲリラ豪雨による浸水被害および土砂災害等の多発等に対して対策を行い、地域における安全・安心を確保するため、河川整備率等の向上、砂防設備の整備により土砂災害から保全される人家戸数の増加等を図る。
静岡県	静岡県における安全で潤いと憩いのある海岸づくりの推進	160	海岸侵食の顕在化や頻発する高潮、想定される東海地震の津波による災害リスクの増大に対し、地域住民や河川管理者等との連携・協力しつつ、砂浜の保全・回復による自然防御力を主体とした高潮・侵食対策、海岸保全施設の老朽化対策及び津波高潮に対する危機管理を順応的に行うことにより、富士山を仰ぐ海岸景観や美しい白砂青松を守り、安全で潤いと憩いのある海岸づくりを推進する。
東京都	東京港における港湾・海岸防災機能の維持・強化と自然環境の回復・創造	4,187	大規模地震水害や伊勢湾台風級の高潮から都民の生命と財産を守り、首都東京の中核機能を確保するため、海岸保全施設の整備を促進する。
神奈川県 (横浜市)	横浜市下水道整備計画（水の安全・安心基盤整備分野）	1,038	布設後50年以上経過した管渠等の老朽化対策を早急に推進すること等により、老朽管に起因する道路陥没等を未然に防止し、「快適で安全・安心な市民生活」の確保を図る。
東京都	東京都における安全な市街地の形成	3,707	道路・公園等の公共施設の整備や老朽建築物の建替えの促進等により、防災性の向上と居住環境の整備を図る。
和歌山県	交通の安全や快適な暮らしを支える道路環境の整備	787	県民が安全で快適に道路を利用できるよう、緊急合同点検を踏まえた通学路の要対策箇所等において、歩道の整備、無電柱化、防護柵等による歩行空間の整備、交差点改良、標識設置、バリアフリー化等を行い、道路環境を整備するとともに、事故発生原因の解消を図る。
兵庫県	兵庫県地域住宅等整備計画	6,803	老朽化した公営住宅等の建替及び改修等により生活空間の安全確保及び質の向上を図る。

(注)事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

都道府県名	計画名	配分額	事業概要
		百万円	
社会資本整備総合交付金			
福島県	人々が集い文化を奏でる中心市街地の創造と賑わいのあるまちづくり (福島県白河市)	3,792	都市機能の郊外への分散化や社会環境の変化等により空洞化が進む区域において、認定中心市街地活性化基本計画に基づく施設整備による中心市街地の活性化を図る。
東京都	地域振興を担う「みなと」づくり及び伊豆諸島地域における総合的な高潮・侵食・環境対策の推進	504	離島の暮らし及び経済を支える重要な生活航路の安定的な海上輸送の確保のための岸壁整備を促進する。
茨城県、千葉県	圏央道を軸とする千葉茨城交流圏域における観光振興による広域的な地域活性化(連携)	491	圏央道(首都圏中央連絡自動車道)東金JCT～木更津東IC(約43km)の開通を契機として、圏央道を軸とした千葉茨城交流圏域(外房地域・南房総地域・県南地域・鹿行地域)における主要な観光地を結ぶ幹線道路において、観光バスなどの大型車のすれ違いが困難な幅員狭小や線形不良箇所等を整備することにより、広域的な観光活性化を図る。
奈良県	みどりを保全・活用したまちづくりと観光県としての魅力の強化	5,593	PFI方式によるプールの整備、奈良における観光の核となる都市公園の整備等により地域活性化を図る。
愛知県	既存ストックを活かした持続可能なまちづくり	1,259	既成市街地において、駅自由通路、駅前広場、公園等の整備改修と市街地の再編等を行い、駅を中心とした便利で安全・安心な市街地の形成を図る。
東京都	市街地再開発事業による災害に強く、活力のある利便性の高いまちづくり	1,035	市街地再開発事業等によって、市街地の防災性を向上させ、都市基盤整備とあわせて土地の高度利用により、国際競争力の向上とにぎわいと魅力ある都市づくりを目指す。

(注)事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

都道府県名	計画名	配分額	事業概要
兵庫県	明石市中心市街地のにぎわいの再生	百万円 4,141	市街地再開発ビル内の核となる商業・業務等の都市機能とあわせて、図書館を一体的に整備し、都市の再構築を図る。
東京都	道路交通の円滑化と地域の活性化を図る鉄道の立体化と駅前広場の整備	15,060	道路と交差している鉄道を高架化または地下化するとともに関連側道の整備を行い、踏切遮断による交通渋滞を解消するとともに地域の活性化を図る。また、駅前広場を整備する事により、駅周辺の交通混雑を緩和する。

(注)事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。



(参考) 復興庁計上予算の配分について

○社会資本整備総合交付金都道府県別配分額

[事業費]

(単位：百万円)

区 分	復 興	備 考
青 森	230	
岩 手	765	
宮 城	4,121	
福 島	3,818	
茨 城	1,339	
千 葉	20	
新 潟	105	
合 計	10,398	

注1) 事業費は配分する国費をもとに推計したものである。

注2) 国費ベースで、60億円